



### ひまわりっ子クラブ・泉こども太鼓 結成20周年 華やかに太鼓披露

市内の2つの和太鼓グループが結成20周年を迎え、記念のつどいが7月2日に開催されました。満席の会場には、障がいを持った方々が主なメンバーである「ひまわりっ子クラブ」と泉小学校の児童が中心メンバーである「泉こども太鼓」らによる力強い太鼓の音が響き渡りました。指導者の1人加古俊信さんは「みんなのご縁があったから20年やってこれた。これからもこのご縁を大切に演奏をしていきたい」と話しました。



### 平田運輸から贈呈 九会小子どもたちに交通安全のお守り

平田運輸株式会社より市内小学校の交通安全教室にてトラックの内輪差や死角の危険教習を実施していただいております。その縁もあり、この度交通安全を祈願した御守りを作成し、地元小学校である九会小学校に贈呈していただくことになりました。

7月12日（水）の贈呈式にて代表取締役の平田優子様より九会小学校の全児童分を代表児童にお渡ししました。



### 先生は赤ちゃん 賀茂小4年生 命の大切さを学ぶ

賀茂小学校の4年生は、赤ちゃん先生プロジェクトで4人の赤ちゃん先生とその母親とふれあいました。児童は赤ちゃんに興味津々で、背や手の大きさ比べをしたり、お母さんたちから赤ちゃんの1日の生活やお世話の仕方を聞いたりし、熱心にメモを取りました。講師からは「皆が大きくなったのは、お世話をしてくれた人がいたから」との話もあり、赤ちゃんを通じて命の大切さを学びました。



### 地域の移動を支援 市内3地区目 「とみバス」 出発進行

7月3日、富田地区で市内3地区目となる地域主型交通「とみバス」の試験運行を開始しました。同日開催された出発式には、バス停をデザインした富田小学校の子ども達も招待されました。

とみバスは、7月、8月の試験運行を経て、9月からの本格運行を予定しています。

問合せ先：富田まちづくり協議会 ☎ 0748



### リンドウ苗植え 希望の郷 入所者が挑戦

希望の郷（野条町）の入所者9名が6月21日、同町の田んぼでリンドウの苗の植え付けを行いました。入所者たちは育苗トレーから1720本の苗を手にし、20cmほどの間隔に開けられた穴にしっかりと植えていきました。順調に育てば来年8月には青色の花を咲かせるそうです。入所者たちは「農作業は楽しいです。収穫が待ち遠しい」と笑顔で話しました。



### 田んぼ初体験！ 白竜こども園で田植え体験

6月13日、あぐりーど玉野の組合長のご指導の下、園傍の泥田で、白竜こども園5歳児年長組が田植え体験を行いました。初めての泥田の感触に戸惑いながらも、慣れてくると真剣な表情で、一步一步一列一列丁寧に苗を植えていくことができました。山本陽暉さんは「3本数えてちぎるのが難しかった。土がどろどろしていて、冷たかった」と笑顔で話しました。



### 九会小で図書まつり開催 読書に親しむきっかけに

6月15日、16日に九会小学校で図書まつりが行われました。図書ボランティアと市立図書館の職員により、テーマである外国の昔話が紹介され、児童らは英語で「3びきのこぶた」の朗読を聞いたり、紙の人形劇によるアラビアンナイトを鑑賞したりしました。人形劇を見た児童は「家にある本と、少し内容が違って面白かった」と話し、本の世界の奥深さに触れられるよい機会となりました。



### 10月から始まるインボイス制度 北播磨でセミナーを開催

北播磨障害福祉ネットワーク会議（事務局加西市）では、6月16日に、今年10月から導入されるインボイス制度について、企業とのやりとりがある障がい者支援事業所向けに、社税務署より講師をお招きして、セミナーを開催しました。

北播磨圏域にある障がい者支援事業所の関係者26名が参加され、熱心に聴講されました。



講師：社税務署法人課税第一部門統括上席国税調査官 三谷友征氏